

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成31年4月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】)

【大気質、水質（一般項目）、騒音・低周波空気振動】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市 港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 3
3. 調査結果の概要	I - 4

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9
3. 騒音・低周波空気振動	II - 10

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 31 年 4 月（大気質、水質、騒音・低周波空気振動）の事後調査の概要は表－1 に、調査地点の位置は図－1 に示すとおりである。

表－1(1) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	4月1日～30日	通年連続

表－1(2) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	4月16日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

表－1(3) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 騒音・低周波空気振動）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波空気振動音圧レベル	1点(大阪南港野鳥園)	4月23日～24日	2回/年 (4月、10月)

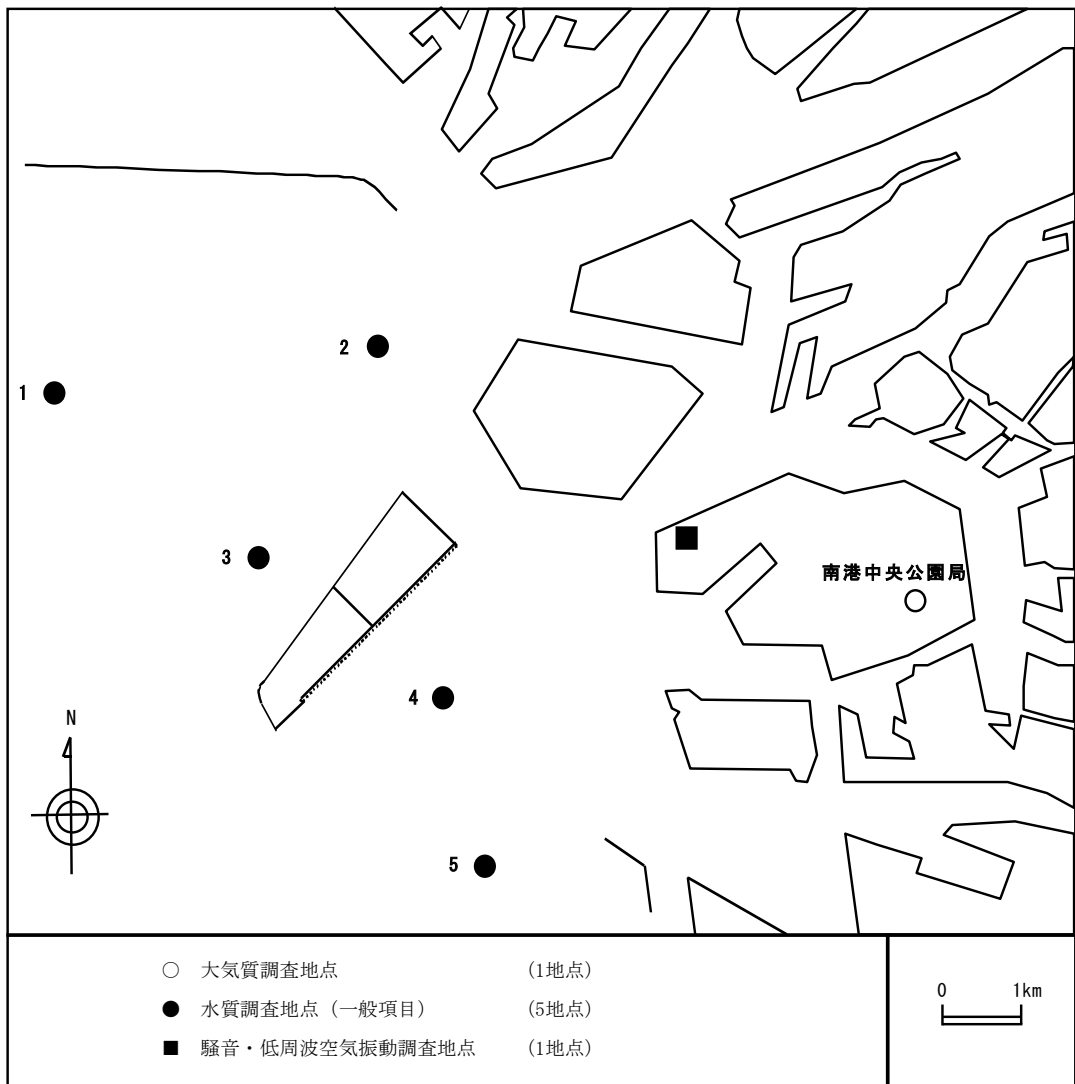


図-1 大気質・水質(一般項目)、騒音・低周波空気振動の調査地点

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

- 1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm 以下、1時間値：0.1ppm 以下】
二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.003ppm であった。また、日平均値の最高値は0.006ppm、1時間値の最高値は0.030ppm であり、環境基準値を下回っていた。
- 2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】
二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.019ppm であった。また、日平均値の最高値は0.040ppm であり、環境基準値の範囲内であった。
- 3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m³以下、1時間値：0.20 mg/m³以下】
浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.017mg/m³であった。また、日平均値の最高値は0.033mg/m³、1時間値の最高値は0.049mg/m³であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

①一般項目 [水質様式第1号]

- 1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】
水素イオン濃度 (pH) は上層で8.2～8.3の範囲、下層でいずれも8.1であり、全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。
- 2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】
化学的酸素要求量 (COD) は上層で2.5～3.5mg/L、下層で0.8～1.4mg/Lの範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。
環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点4 (3.5mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成12年度）は上層で1.6～4.9mg/Lであり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。
- 3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】
溶存酸素量 (DO) は上層で9.9～11mg/L、下層で7.5～8.1mg/Lの範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。
- 4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】
全窒素 (T-N) は上層で0.33～0.83mg/L、下層で0.11～0.19mg/Lの範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境

基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1 (0.69mg/L)、調査地点 4 (0.83mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.46～2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.046～0.10mg/L、下層で 0.038～0.050mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 2 (0.076mg/L)、調査地点 3 (0.055mg/L) 及び調査地点 4 (0.085mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.021～0.15mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 3～5 度(カリン)、下層で 2～3 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 2～4mg/L、下層で 2～6mg/L の範囲であった。

8) カロフィル a

カロフィル a は上層で 20.4～41.3 μ g/L、下層で 0.9～7.1 μ g/L の範囲であった。

(3) 騒音・低周波空気振動 [騒音・振動様式第 1～4 号]

1) 騒音【環境基準値 : 昼間 60 デシベル以下、夜間 50 デシベル以下】

騒音レベル (L_{Aeq}) は、昼間 (午前 6 時～午後 10 時) は平均値 46 デシベル、夜間 (午後 10 時～午前 6 時) は平均値 40 デシベルであり、昼間・夜間ともに環境基準値以下であった。

2) 低周波空気振動

低周波空気振動の音圧レベル (L_{50}) は、作業時間帯 (午前 9 時～午後 6 時) において平均値 73 デシベルであり、環境影響評価時の予測値 (73 デシベル) と同程度であった。図-3 に低周波空気振動の音圧レベルの時間推移を示す。

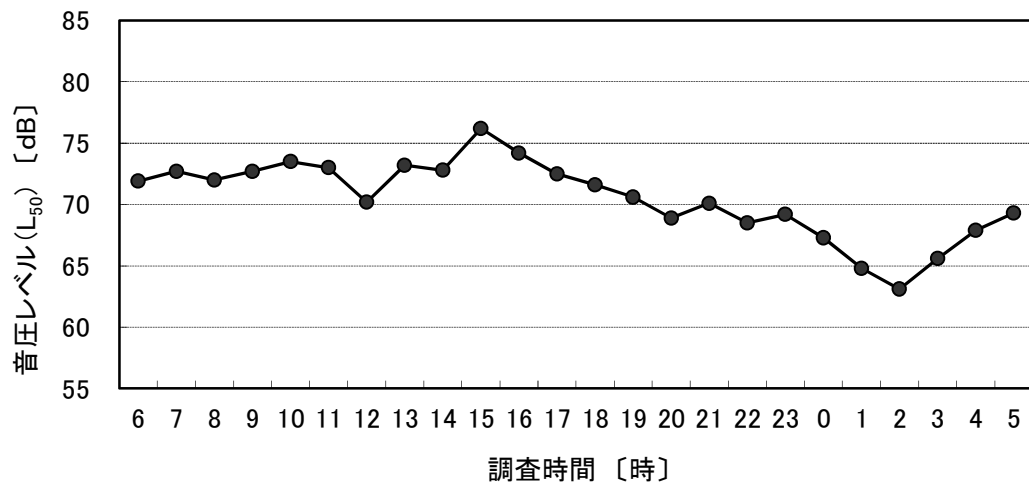


図-3 低周波空気振動の音圧レベル(L₅₀)の時間推移

《 参考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2)水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上 8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成12年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成12年度・調査地点1～5)	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	—
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点1～5における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m：環境基準値を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における75%値の最小～最大を示す。

II 事後調查結果

大気質測定結果総括表 [平成31年4月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	713
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	1
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	716
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	716
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注: 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

二氧化硫黄測定結果 [平成31年4月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日 別	1 (月)	0.002	0.005
	2 (火)	0.003	0.008
	3 (水)	0.003	0.008
	4 (木)	0.004	0.009
	5 (金)	0.006	0.013
	6 (土)	0.006	0.011
	7 (日)	0.004	0.010
	8 (月)	0.003	0.009
	9 (火)	0.002	0.005
	10 (水)	0.001	0.006
	11 (木)	0.002	0.005
	12 (金)	0.002	0.005
	13 (土)	0.002	0.006
	14 (日)	0.001	0.004
	15 (月)	0.002	0.005
値	16 (火)	0.006	0.012
	17 (水)	0.004	0.014
	18 (木)	0.005	0.009
	19 (金)	0.006	0.017
	20 (土)	0.005	0.030
	21 (日)	0.004	0.012
	22 (月)	0.006	0.013
	23 (火)	0.005	0.010
	24 (水)	0.005	0.019
	25 (木)	0.004	0.011
	26 (金)	0.002	0.007
	27 (土)	0.001	0.005
	28 (日)	0.004	0.008
	29 (月)	0.004	0.013
	30 (火)	0.001	0.007
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		713	
月平均値 (ppm)		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.006	
1時間値の最高値 (ppm)		0.030	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果 [平成31年4月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日	1 (月)	0.003	0.008
	2 (火)	0.003	0.005
	3 (水)	0.003	0.006
	4 (木)	0.010	0.064
	5 (金)	0.023	0.134
	6 (土)	0.004	0.013
	7 (日)	0.002	0.002
	8 (月)	0.002	0.002
	9 (火)	0.002	0.003
	10 (水)	0.003	0.008
別	11 (木)	0.002	0.002
	12 (金)	0.002	0.006
	13 (土)	0.005	0.024
	14 (日)	0.002	0.003
	15 (月)	0.002	0.003
	16 (火)	0.010	0.047
	17 (水)	0.004	0.010
	18 (木)	0.007	0.054
	19 (金)	0.008	0.049
	20 (土)	0.003	0.010
値	21 (日)	0.002	0.004
	22 (月)	0.004	0.024
	23 (火)	0.004	0.008
	24 (水)	0.020	0.059
	25 (木)	0.022	0.058
	26 (金)	0.007	0.028
	27 (土)	0.002	0.003
	28 (日)	0.002	0.003
	29 (月)	0.003	0.010
	30 (火)	0.002	0.007
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		716	
月平均値 (ppm)		0.006	
日平均値の最高値 (ppm)		0.023	
1時間値の最高値 (ppm)		0.134	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果 [平成31年4月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (月)	0.015	0.034
	2 (火)	0.015	0.025
	3 (水)	0.016	0.036
	4 (木)	0.025	0.045
	5 (金)	0.040	0.069
	6 (土)	0.020	0.043
	7 (日)	0.000	0.000
	8 (月)	0.000	0.000
	9 (火)	0.005	0.017
	10 (水)	0.010	0.034
別	11 (木)	0.000	0.000
	12 (金)	0.008	0.035
	13 (土)	0.021	0.042
	14 (日)	0.019	0.026
	15 (月)	0.012	0.018
	16 (火)	0.037	0.051
	17 (水)	0.032	0.051
	18 (木)	0.029	0.046
	19 (金)	0.028	0.056
	20 (土)	0.025	0.071
値	21 (日)	0.015	0.032
	22 (月)	0.029	0.067
	23 (火)	0.031	0.039
	24 (水)	0.036	0.052
	25 (木)	0.028	0.036
	26 (金)	0.017	0.028
	27 (土)	0.008	0.014
	28 (日)	0.013	0.021
	29 (月)	0.019	0.042
	30 (火)	0.013	0.030
有 効 測 定 日 数 (日)		30	
測 定 時 間 (時間)		716	
月 平 均 値 (ppm)		0.019	
日平均値の最高値 (ppm)		0.040	
1時間値の最高値 (ppm)		0.071	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		1	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [平成31年4月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日	1 (月)	0.018	82.9	0.041
	2 (火)	0.017	83.7	0.029
	3 (水)	0.019	85.4	0.042
	4 (木)	0.035	72.3	0.109
	5 (金)	0.063	63.3	0.203
	6 (土)	0.024	84.5	0.052
	7 (日)	0.002	0.0	0.002
	8 (月)	0.002	0.0	0.002
	9 (火)	0.007	71.4	0.020
	10 (水)	0.013	77.5	0.042
別	11 (木)	0.002	0.0	0.002
	12 (金)	0.010	77.1	0.041
	13 (土)	0.025	81.8	0.066
	14 (日)	0.021	90.1	0.028
	15 (月)	0.015	85.3	0.020
	16 (火)	0.047	79.2	0.094
	17 (水)	0.036	90.1	0.059
	18 (木)	0.036	79.6	0.100
	19 (金)	0.035	78.6	0.105
	20 (土)	0.029	88.0	0.078
値	21 (日)	0.017	87.3	0.035
	22 (月)	0.033	86.8	0.073
	23 (火)	0.035	87.7	0.045
	24 (水)	0.056	63.9	0.111
	25 (木)	0.050	55.7	0.091
	26 (金)	0.024	72.5	0.055
	27 (土)	0.010	78.9	0.017
	28 (日)	0.015	86.5	0.023
	29 (月)	0.022	87.4	0.052
	30 (火)	0.015	84.5	0.037
有効測定日数 (日)		30		
測定時間 (時間)		716		
月平均値 (ppm)		0.024		
日平均値の最高値 (ppm)		0.063		
1時間値の最高値 (ppm)		0.203		
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		77.2		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂) の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO₂ / (NO+NO₂) =

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(月)間にわたる総和) /

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [平成31年4月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の最高値 (mg/m ³)
日	1 (月)	0.011	0.022
	2 (火)	0.013	0.018
	3 (水)	0.017	0.021
	4 (木)	0.021	0.034
	5 (金)	0.024	0.041
	6 (土)	0.030	0.043
	7 (日)	0.033	0.049
	8 (月)	0.018	0.030
	9 (火)	0.008	0.012
	10 (水)	0.006	0.010
別	11 (木)	0.007	0.012
	12 (金)	0.011	0.017
	13 (土)	0.013	0.018
	14 (日)	0.018	0.022
	15 (月)	0.015	0.024
	16 (火)	0.019	0.025
	17 (水)	0.016	0.021
	18 (木)	0.016	0.022
	19 (金)	0.021	0.032
	20 (土)	0.016	0.027
値	21 (日)	0.027	0.033
	22 (月)	0.031	0.039
	23 (火)	0.027	0.038
	24 (水)	0.021	0.041
	25 (木)	0.020	0.037
	26 (金)	0.009	0.017
	27 (土)	0.007	0.010
	28 (日)	0.010	0.014
	29 (月)	0.012	0.020
	30 (火)	0.004	0.010
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		716	
月平均値 (mg/m ³)		0.017	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.033	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.049	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）[平成31年4月分]

測定局		南港中央公園			
項目	日別値	風速			最多風向 16方位
		平均風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
	1 (月)	2.2	5.9	WNW	WNW
	2 (火)	1.8	5.2	W	NW
	3 (水)	1.4	2.2	SW, WSW	SW
	4 (木)	1.2	3.2	WSW	WSW
	5 (金)	1.4	3.4	WNW	WNW
	6 (土)	1.2	2.9	WNW	WSW
	7 (日)	1.3	3.2	NW	NNE
	8 (月)	1.7	3.6	NW	NW
	9 (火)	1.7	2.8	NW	NW
	10 (水)	1.6	2.8	NNE	NNE
	11 (木)	1.7	3.1	NNE	NW
	12 (金)	1.2	2.6	N	N
	13 (土)	1.2	2.9	W	W
	14 (日)	0.9	1.6	SE	ESE
	15 (月)	1.7	3.2	NW	NW
	16 (火)	1.1	2.4	WNW	WNW
	17 (水)	1.2	2.6	ESE	E
	18 (木)	1.3	2.9	WSW	WSW
	19 (金)	1.4	2.8	N, NNE	N
	20 (土)	1.0	1.8	ENE	W
	21 (日)	1.2	2.8	W	WNW
	22 (月)	1.0	1.8	N	N
	23 (火)	1.1	1.9	WSW, WNW	WNW
	24 (水)	0.9	3.1	SE	E
	25 (木)	0.9	2.3	N	NNE
	26 (金)	1.0	1.8	W, SW	WSW
	27 (土)	1.5	2.7	NW	NW
	28 (日)	0.6	1.0	E, WNW	CALM
	29 (月)	0.8	1.4	ENE	E
	30 (火)	1.1	2.2	ENE	NNE
測定時間 (時間)		720			
月平均風速 (m/s)		1.3			
月最大風速 (m/s)		5.9			
月最多風向 (16方位)		NW			

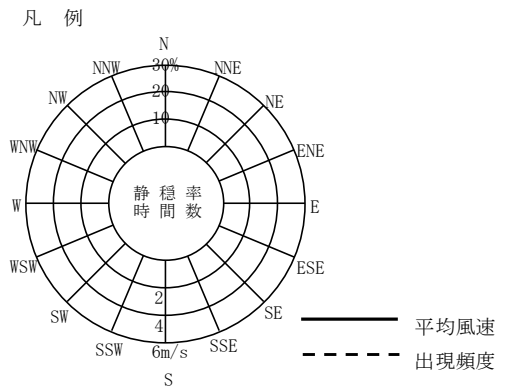
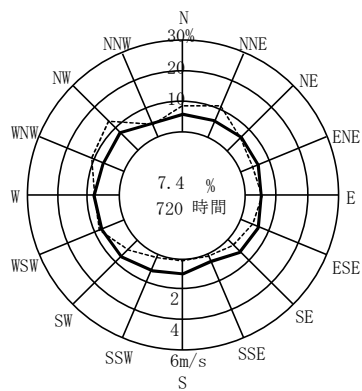
注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号 (埋立地関連)

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [平成31年4月分]

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	79	40	29	35	27	16	5	4	10	31	62	58	81	96	34	60	53	720
頻度 (%)	11.0	5.6	4.0	4.9	3.8	2.2	0.7	0.6	1.4	4.3	8.6	8.1	11.3	13.3	4.7	8.3	7.4	-
平均風速 (m/s)	1.2	1.3	1.2	1.0	1.2	1.1	0.5	0.9	1.1	1.5	1.6	1.6	1.5	1.6	1.0	1.2	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



注：大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

風配図 [平成31年4月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）[平成31年4月分]

調査日：平成31年4月16日

調査点		1	2	3	4	5	最小値	～	最大値	平均値
項目										
時刻		9:56	9:40	9:22	9:00	8:48		-		-
透明度	[m]	2.4	2.2	2.8	2.4	3.2	2.2	～	3.2	2.6
水温	[°C]	12.5	12.2	12.5	12.7	12.2	12.2	～	12.7	12.4
		12.3	12.0	12.2	12.5	12.2	12.0	～	12.5	12.2
塩分	[－]	28.5	28.0	28.6	25.5	30.0	25.5	～	30.0	28.1
		32.1	31.3	32.0	32.0	32.1	31.3	～	32.1	31.9
濁度	[度(カリン)]	4	3	3	5	4	3	～	5	4
		2	3	2	2	3	2	～	3	2
浮遊物質	(SS)	2	2	2	4	3	2	～	4	3
	[mg/L]	3	3	2	3	6	2	～	6	3
水素イオン濃度	(pH)	8.3	8.2	8.3	8.3	8.3	8.2	～	8.3	-
	[－]	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	～	8.1	-
化学的酸素要求量	(COD)	3.0	2.5	2.6	3.5	2.6	2.5	～	3.5	2.8
	[mg/L]	1.2	1.4	1.2	0.8	1.2	0.8	～	1.4	1.2
溶存酸素量	濃度	11	9.9	10	10	11	9.9	～	11	10
	[mg/L]	7.9	8.1	7.9	8.1	7.5	7.5	～	8.1	7.9
(DO)	飽和度	124	110	112	111	124	110	～	124	116
	[%]	90	92	90	93	86	86	～	93	90
全窒素	(T-N)	0.69	0.48	0.41	0.83	0.33	0.33	～	0.83	0.55
	[mg/L]	0.11	0.15	0.19	0.11	0.14	0.11	～	0.19	0.14
全磷	(T-P)	0.10	0.076	0.055	0.085	0.046	0.046	～	0.10	0.072
	[mg/L]	0.050	0.047	0.038	0.044	0.040	0.038	～	0.050	0.044
クロロフィル a	(chl. a)	33.7	20.4	23.8	39.3	41.3	20.4	～	41.3	31.7
	[μg/L]	0.9	7.1	2.6	1.6	1.6	0.9	～	7.1	2.8

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項

騒音・振動様式第1号（埋立地関連）

環境騒音調査結果総括表[平成31年4月分]

調査地点：大阪南港野鳥園

調査日時：平成31年4月23日午後3時～4月23日午後3時

時間 区分	騒音レベル (デシベル)												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
昼間	47	43	51	45	41	49	44	39	47	46	41	49	鳥、船舶
夜間	42	40	44	40	39	42	39	38	41	40	39	43	車両、港湾作業

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 時間区分は、昼間は午前6時から午後10時、夜間は午後10時から午前6時までの間とする。

騒音・振動様式第2号（埋立地関連）

環境騒音調査結果総括表[平成31年4月分]

調査地点：大阪南港野鳥園

調査日時：平成31年4月23日～24日

調査時間	時間の区分	地域の類型	環境基準値	騒音レベル (デシベル)				主音源
				L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
06:00	昼間	C	60dB	49	48	46	48	鳥、船舶
07:00				49	48	47	48	鳥、車両
08:00				49	48	47	48	鳥、航空機
09:00				51	49	47	49	鳥、船舶、航空機
10:00				50	48	46	48	鳥、車両、船舶
11:00				47	45	44	46	鳥、車両、船舶
12:00				47	44	43	45	鳥、車両
13:00				46	44	42	44	鳥、車両
14:00				47	45	42	45	鳥、車両
15:00				48	46	44	46	鳥、車両
16:00				47	45	43	45	船舶
17:00				44	42	40	42	車両、船舶、航空機
18:00				47	45	44	45	車両、船舶、航空機
19:00				47	45	44	45	車両、船舶、港湾作業
20:00	47	45	44	45	船舶、航空機、港湾作業			
21:00	43	41	39	41	車両、船舶			
22:00	夜間	C	50dB	42	41	39	41	車両
23:00				43	41	40	41	車両、船舶
00:00				42	40	39	40	港湾作業
01:00				42	40	38	40	車両、船舶
02:00				41	39	38	39	車両、船舶
03:00				40	39	38	39	車両
04:00				41	40	38	40	車両、船舶
05:00				44	42	41	43	鳥、車両
最小値				40	39	38	39	
最大値				51	49	47	49	
平均値				46	44	42	45	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
 2. 環境基準はL_{Aeq}である。

騒音・振動様式第3号（埋立地関連）

低周波空気振動調査結果総括表〔平成31年4月分〕

調査地点：大阪南港野鳥園

調査日時：平成31年4月23日午後3時～4月24日午後3時

音圧レベル (デシベル)												風速 (m/s)	
L ₅			L ₅₀			L ₉₅			L _{max}				
平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	最小	最大
75	72	78	73	70	76	72	69	73	77	75	79	0.0	2.2

注：1. 平均値は算術平均値である。

2. 作業時間帯（午前9時から午後6時までの間）の結果を表している。

騒音・振動様式第4号（埋立地関連）

低周波空気振動調査結果総括表〔平成31年4月分〕

調査地点：大阪南港野鳥園

調査日：平成31年4月23日～24日

調査時間	音圧レベル (デシベル)				風速 (m/s)	
	L ₅	L ₅₀	L ₉₅	L _{max}	最小	最大
06:00	73	72	70	75	0.0	0.3
07:00	74	73	72	76	0.0	0.5
08:00	74	72	71	77	0.0	0.4
09:00	75	73	72	76	0.0	0.5
10:00	76	74	72	79	0.0	0.4
11:00	75	73	71	77	0.0	0.4
12:00	72	70	69	75	0.0	0.8
13:00	75	73	72	77	0.0	0.6
14:00	75	73	72	77	0.0	0.6
15:00	78	76	73	79	0.0	0.7
16:00	76	74	73	77	0.4	2.2
17:00	74	73	71	77	0.0	0.6
18:00	73	72	71	74	0.0	0.2
19:00	72	71	70	73	0.0	0.4
20:00	70	69	68	71	0.0	0.7
21:00	72	70	69	74	0.0	1.2
22:00	70	69	67	72	0.0	1.3
23:00	70	69	68	71	0.0	0.8
00:00	69	67	66	70	0.0	1.7
01:00	66	65	64	68	0.0	1.6
02:00	65	63	61	68	0.0	1.1
03:00	67	66	64	68	0.0	1.1
04:00	69	68	67	71	0.0	0.6
05:00	71	69	68	73	0.0	0.3
最小値	65	63	61	68	0.0	0.2
最大値	78	76	73	79	0.4	2.2
平均値	72	70	69	74	0.0	0.8